

TCD発行一覧

発行日: 2009年11月16日 から
2009年11月20日 まで

TCD番号	種類	飛行機	発行日	発効日
7529 --2009			11/16	11/30
準拠AD	米国FAA AD 2009-13-06			
適用型式	パイパー式PA-23、PA-23-160、PA-23-235、PA-23-250、PA-23-250(Navy UO-1)、PA-E23-250、PA-31、PA-31-300、PA-31-325、PA-31-350、PA-31P、PA-31P-350、PA-31T、PA-31T1、PA-31T2、PA-31T3、PA-42、PA-42-720及びPA-42-1000型			
概要	ノーズ・バグゲージ・ドアに損傷、磨耗若しくは腐食が生じた部品又は適切でない部品が使用されることにより、飛行中に当該ドアが意図せず開き、機体の操縦性に影響を及ぼす不具合防止			
参照SB等	パイパー・サービス・ブレティンNo. 1194A			
7577 --2009			11/18	11/19
準拠AD	米国FAA AD 2009-20-02			
適用型式	ボーイング式767-200及び-300系列型			
概要	胴体が極度に後ろに傾いた状態にある際に、前方及び中央客室扉に取り付けられた脱出用スライド及びスライド・ラフトを展開した場合、当該スライド及びスライド・ラフトの傾斜角度が過大となることにより、脱出が妨げられる不具合防止			
参照SB等	ボーイング・アラート・サービス・ブレティン767-25A0266 Revision 1及び同Revision 2並びにボーイング・サービス・ブレティン767-25A0266 Revision 3			
7584 --2009			11/18	12/02
準拠AD	EASA AD 2009-0207			
適用型式	ユーロコプター式EC135 P1(CDS)、EC135 P1(CPDS)、EC135 P2(CPDS)、EC135 P2+、EC135 T1(CDS)、EC135 T1(CPDS)、EC135 T2(CPDS)、EC135 T2+、EC635 P2+、EC635 T1(CPDS)及びEC635 T2+型			
概要	機体の構造部品及びそれらの構成部品に係る耐空性限界項目の改訂の反映			
参照SB等	ユーロコプター・ドイツEC135 マスター・サービシング・マニュアル, Chapter 4, Revision 10			
7580 --2009			11/19	11/20
準拠AD	米国FAA AD 2009-21-01			
適用型式	ボーイング式737-300及び737-400系列型			
概要	胴体後方の左右両側の外板に亀裂が発生することにより、機体構造の健全性の低下に至る不具合防止			
参照SB等	ボーイング・サービス・ブレティン737-53-1168、同Revision 1、同Revision 2及び同Revision 3並びにボーイング・サービス・ブレティン737-53-1187、同Revision 1及び同Revision 2			
7589 --2009			11/19	12/03
準拠AD	米国FAA AD 2009-22-13			
適用型式	ボーイング式767-200、-300、-300F及び-400ER系列型			
概要	燃料タンクに取り付けられた電動式のバルブ・アクチュエータを通じて燃料タンク内に流れ込んだ電流が、燃料タンク内の発火源となって、気化した燃料が着火し、燃料タンクの爆発に至る不具合防止			
参照SB等	ボーイング・アラート・サービス・ブレティン767-28A0090			

TCD発行一覧

発行日: 2009年11月16日 から
2009年11月20日 まで

TCD番号 7591 --2009 種類 飛行機 発行日 11/19 発効日 11/20

準拠AD EASA AD 2009-0235

適用型式 エアバス(エアバス・インダストリー)式A318系列型、A319系列型、A320系列型及びA321系列型

概要 AC BUS 1の電力が喪失し、マルチプル・フライト・デッキ・ディスプレイ・ユニットが正常に機能しなくなることにより、運航乗務員による機体状況認識が不可能となり、機体の操縦性の喪失に至る不具合防止

参照SB等 エアバス・サービス・ブレティンA320-24-1120 Revision 3

TCD番号 7312 -1-2009 種類 飛行機 発行日 11/20 発効日 11/21

準拠AD 米国FAA AD 2008-10-07R1

適用型式 ボーイング式747-100、747-100B、747-100B SUD、747-200B、747-200C、747-200F、747-300、747SR及び747SP系列型

概要 燃料タンク内で火花が発生し、気化した燃料へ着火することにより、燃料タンクの爆発に至る不具合防止

参照SB等 ボーイング747-100/200/300/SPエアワージネス・リミテーションズ・アンド・サーティフィケーション・メンテナンス・リクワイアメントD6-13747-CMR Revision March 2008